

# かんきょう すい ろ 環境水路の生きもの調査

## 環境水路の 生きもの調査 時間割



①環境水路の説明

②農業用水の学習会

③生きもの調査 (9:30~10:30)

～移動・休憩～

④生きもの学習会 (11:00~11:40)

⑤生きもの放流



場所：環境水路の横

(④生きもの学習会は、小学校の谷かよし広場)

## 環境水路の説明

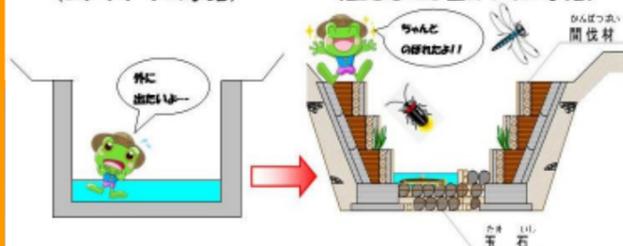
岐阜県の工事で、生きものたちが住みやすい「環境水路」をつくりました。



## かんきょう すい ろ 環境水路って、どんな水路？

工事前の水路  
(コンクリートの水路)

工事後の水路  
(生きものが住みやすい水路)



平成15年度に岐阜県の工事で環境水路を造りました

「環境水路」とは、水路の壁に間伐材を使い、底には玉石という大きな石を敷いた「生きものたちが住みやすく、環境にもやさしい水路」です。

## 農業用水の学習会

環境水路の水は、飛騨川の水を白川取水口しらかわしゅすいこうで取り入れ、地面の中に埋められた管をとおり美濃加茂市まで送られてきます。



## 生きもの調査

夕暮の使い方を教わりながら、一生けん命生きものを捕まえました。



魚、水生昆虫、カエル・・・  
いろいろな種類の生きものが捕まりました。



## 生きもの学習会

安藤志郎先生の指導のもと、捕まえた生きものを種類別に観察しました。また、加茂川を汚さないために、みんなが出来ることについて話しあいました。



## 山之上小学校 4年生からの感想

食べ物などで川をよごさないようにしたい。川を大切にしていきたいと思った。きれいで自まんでできる加茂川にしたい。魚やカエルなどたくさんつかまえることができてうれしかった。かんきょう水路が工夫してあることが分かった。

生きもの放流

